



# むさし台

令和5年7月20日

No. 5

府中市立武蔵台小学校

校長 南條 吉男



<http://www.fuchu11s.fuchu-tokyo.ed.jp/>

## ～ 今年の夏休みを、どう過ごしますか？ ～

校長 南條 吉男

一学期は、多くの保護者や地域の皆様から様々なご支援、ご協力をいただき、教育活動を実施することができましたことに心より感謝申し上げます。

今日で一学期が終わり、8月28日（月）までの39日間、子供たちが楽しみにしている夏休みとなります。本日お渡ししました通知表「あゆみ」をぜひ、お子様と一緒にご覧いただき、お子様が一学期に頑張ったところを大いに認め励ましていただきたいと思います。そして今後、お子様が意欲をもって学習や生活に取り組めるようご活用いただければ幸いです。

さて、明日から始まる夏休みを皆様はお子様とどのように過ごされるでしょうか？

今年は5月に新型コロナウイルス感染症も五類になり、4年ぶりに制限のない夏休みとなります。今月の5日には東京競馬場で行われたイベントで花火が打ち上げられましたが、夏の風物詩でもある花火大会も全国各地で開催が予定されています。府中市では大國魂神社の参道で「すももまつり」や「商工まつり」が予定されていたり、各文化センターではお祭りや盆踊りなどの地域行事も予定されたりしています。また、スポーツの分野でも「世界水泳選手権」「女子サッカーワールドカップ」「世界陸上競技選手権大会」など、様々な競技での世界大会が行われるようです。

39日間をどのように過ごし、どのような夏にしていくのかは一人一人違います。

1. 普段は時間がなくて、やりたくてもなかなかできなかったことに取り組んでいく「挑戦の夏」。
2. 自分の知らなかったことや今まで体験したことがなかったことに取り組んでいく「発見の夏」。
3. 自分があまり得意ではないことを少しでも克服していく「努力の夏」。
4. 自分が得意な部分をさらに伸ばしていく「飛躍の夏」。

子供たちの夏は、果たしてどのような夏になっていくのでしょうか。ぜひ、お子様と一緒に夏休みの過ごし方を話し合っ無理のない計画を立てていただき、実りある39日間にしてほしいと思います。

様々な体験を通して一回りも二回りも成長したお子様に、8月29日（火）の2学期始業式に会えることを楽しみにしています。